

# 家の防災マニュアル

作成日: 年 月 日

## 1. 家族との連絡方法

家族と離れているときに災害にあった場合を考えて連絡方法を決めましょう。

方法(ほうほう)	番号(ばんごう)
自宅(じたく)	
携帯電話 ( )	
( )	
( )	
災害用伝言ダイヤル	171

### 災害用伝言ダイヤル「171」のつかいかた

①公衆電話から「1」「7」「1」をおす

②録音するとき →「1」 → 自宅の電話番号  
市外局番から

← ピーのあと話す  
← 用件を聞く

※暗証番号を利用した録音「3」再生は「4」

## 2. 待合わせ場所・避難場所の確認

	場所	ルート (どの道を通るか)	注意すること
待ち合わせ			
避難所 (地震)			
避難所 (大火災)			
避難所 (水害)			

### 3. いざというとき、<sup>ひつよう</sup>必要になる<sup>れんらくさき</sup>連絡先

施設名	連絡先	施設名	連絡先
消防署		病院	
警察署		病院	
役所・役場		病院	
ガス会社		駅	
電力会社		駅	
水道局			
保険会社			
園・学校			

### 4. 家族情報

続柄	名前	誕生日	血液	既往症	連絡先
					/
					/
					/
					/
					/

### 5. 家族の行動把握

時刻		月(げつ)	火(か)	水(すい)	木(もく)	金(きん)	土(ど)
朝 9時	(おとうさん) (おかあさん) (こども)						
昼 12時							
午後 3時							
夕方 6時							
夜 9時							

## 6. 困ったとき、<sup>たす</sup>助けになるもの・場所

	位置・場所	どのような助けになるか
公衆電話		
消火器		
ガソリンスタンド		
コンビニ		
メモ:		

## 7. 持ち物確認

### 【個人で必要なもの】

名前	必要なもの			

### 【家族で必要なもの】

グッズ名	数量	グッズ名	数量	グッズ名	数量

## 8. 発災時の行動について

--

## 9. 避難前の確認事項について

--